

新年明けましておめでとうございます。みなさま方には、健やかに新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、昨年は、町政の推進に對しまして格別のご支援、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

まずは、私事ではございますが、昨年1月に町民のみなさま方からのご信任をいただき、2月2日から穴水町長として、町政の舵取り役をさせていただくこととなりました。

町長に就任してから約11ヶ月、これから任期2年目を迎え、令和5年度の予算編成にあたるわけですが、私の選挙公約にも掲げました、全世代が暮らしやすい、住み良い環境をめざす「穴水町のために考える未来」の実現に向けた取り組みを本格的に実行するため、これまでの町議会議員や町議会議長としての経験も活かしながら、「ふるさとを次世代へ引き継げる穴水町の確かな未来づくり」に邁進させていただきたいと思っております。

さて、新型コロナウイルス感染症が発生して3年が過ぎようとしています。新型コロナウイルスは、ウイルス株を変異させながら感染力は弱まることなく、私たちに大きな影響

を与えております。昨年の夏に、政府からの行動制限も一部緩和され、人の往来も戻りつつあります。

本町においても、3年ぶりとなる長谷部まつりや文化祭、駅伝競走大会などが開催され、これからは、まいもんまつり冬の陣「かきまつり」の開催に向けて準備を進めているところであり、少しずつではあります。が、イベントなども再開されるようになり、従来の姿に戻ってきているのではないかと感じております。

しかしながら、未だ終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症に加え、ウクライナ情勢や米国の金利高による円安の影響による経済情勢の不安定化、さらには原油価格をはじめとする電気・ガス料金や食料・資材費の高騰など、新たな難局が複合的に押し寄せている状況となっております。

このような状況下で、住民生活や地域経済などの下支えを行うべく、これまで商品券事業や一次産業支援、保育・福祉施設への支援など、多方面にわたる対応を講じてきたところではありますが、依然として先行きが不透明な社会情勢の中、これらの影響が直面する住民生活の安定と地域経済の維持・確保に向けて、引

き続き取り組んでまいりたいと思っております。

また、本町最大の課題でもある「人口減少」に伴う過疎化の進行や少子高齢化、地域公共交通の維持・存続など、課題は山積しておりますが、その課題解決に向けて町議会並びに町民のみなさまにもご理解を得ながら鋭意努力してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、新年の門出にあたり、みなさま方のご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。



穴水町長 吉村 光輝

年頭のごあいさつ

New Year's greetings 2023

